

## 浦高同窓会の令和5年度総会！

### ●スムーズな総会、タイムリーな講演会へ・・・！

昨日6月25日(日)午後1時30分からホテル・ブリランテ武蔵野にて「令和5年度浦高同窓会 社員・会員総会」が開催されました。会場には社員72名中67名の出席および議決権行使委任、会員50名強、幹事〔高31回〕90名弱が参加して総会が行われました。

最初に野辺博会長〔高24回〕のご挨拶です。

「皆さん、こんにちは。コロナ禍以降の総会は、総会だけが2年間あり、昨年は総会と講演会でしたが、今年は総会、後援会、懇親会とフルバージョンでの1日を迎えることができました。やっとこの日が迎えられてホッとしております。そして、幹事の31回の皆様には、さまざまな企画を練っていただき心から感謝申し上げます。さて、最近感じていることですが、電話でのやりとりが難しくなってきましたと思います。先日、妻と旅行に行こうとホテルを探したのですが、電話番号が出ておらずネットで予約する方式になっていました。かつては代表の電話番号等が載っていたものですが、それすらもないという状況でコミュニケーションが取りづらくなっています。これは一例で、リモートワークやネット社会の発達で、人間にとって大切な人と人とのコミュニケーションが置き去りにされているような気がします。本日は、講演会では順天堂大学教授の小林弘幸先生から『最高の人生を過ごすための健康の極意』というテーマでのお話があり、その後久々に懇親会もありますので、同窓生のコミュニケーションを十分に図っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします」

次に、4月から第33代校長として赴任された白倉克典先生からのご挨拶です。

「令和5年度同窓会総会、おめでとうございます。日頃から同窓会の皆様には物心両面からご支援をいただきありがとうございます。近年ではグラウンドの人工芝化への寄付、またラグビー部事故受傷者への支援などもあり、心から感謝申し上げます。今年度の浦高の状況をお話しますと、これまでの3年間はコロナ禍の中で生徒たちには不便をかけてまいりましたが、今年は5月の新入生歓迎マラソンが行われ、最後に入って来た生徒たちを帰り支度をしていた生徒全員が拍手で迎えるという絵になるような姿がありました。6月2日には雨中で泥まみれになりながらも体育祭が行わ



れ浦高魂を感じました。今後、7月の臨海学校、9月の文化祭、11月の強歩大会と続いてまいります。同窓会は浦高の大きな財産でありますので、これからも後輩たちのことを心に留めていただきたいと思います。よろしく申し上げます」

【写真は、埼玉県立浦和高等学校 HP より引用】



ご挨拶に引き続き、議事に入りました。

### ■議事 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算案

令和4年度の事業実施報告では、母校支援事業の一環として4回の麗和セミナー〔卒業生が在校生に実体験を語る場〕の開催、臨海学校指導者のPCR検査、消毒用エタノールの購入などが報告され、同窓生の親睦として地域職域同窓会への参加、特に昨年度は金融麗和会、商社麗和会の設立などが報告されました。年間収支は、収入が892万円余、支出が1,030万円余で収支差額▲137万円余で、正味財産期末残高が6,122万円余と報告されました。

【審議結果】賛成多数で承認されました。



報告事項は4点ありました。

### ■報告1 令和5年度事業計画及び予算について

3月の理事会で承認されている令和5年度の事業計画及び予算が報告されました。事業報告は例年と変わりはありませんが、コロナも収束に向かっており、さまざまな活動が活発になりそうです。予算も決算とほぼ同等の予算が示されています。

### ■報告2 奨学財団の状況について

平成25年度から活動を始めた奨学財団も昨年でちょうど10年目が過ぎ、寄付は3,386人から1億1,345万円余、株券38万株〔配当が約3,000万円/年〕。給付は延べ328人、延べ1億883万円余という状況だそうです。コロナ禍ではオンライン研修などでしたが、今年は過去のような派遣研修ができるそうです。

### ■報告3 浦高グラウンド人工芝化プロジェクトの状況について

現在、6,600万円の目標額に対して5,850万円余の募金が集まっていますが、何としても目標額の達成目指してがんばりたいと浦高スポーツ環境等整備応援プロジェクトのメンバーから説明がありました。詳細は、同窓会報『麗和』をご覧ください。

### ■報告4 ラグビー部事故受傷者を支える会報告

2013年にラグビー部が全国大会出場を決めた県予選決勝で頸椎を損傷した後藤寛和君(当時3年生、高66)と、2014年に練習試合で頸椎を損傷した涌井佑輔君(当時1年生、高70)の二人を支えるために設立された会からの報告でした。これからも二人への支援をお願いしたいとのことでした。